

## プール管理運営事業に対する事務事業点検の結果及び市の方針

### 1 事務事業点検の実施

限られた財源の有効活用を図るため、本市が実施している事務事業の必要性、妥当性等について、事業仕分けの手法を用いた公開の場での第三者による事務事業点検を実施しました。

### 2 実施期間

平成23年度から平成25年度まで

### 3 対象事業数

120事業

### 4 プール管理運営事業に対する事務事業点検

#### (1) 実施時期

平成25年度

#### (2) 点検結果

市（要改善）

#### (3) 点検での意見（地域プールに関する部分）

- ・ 地域プールは廃止して、小学校のプールを活用するなど、抜本的な見直しが必要である。
- ・ 市民のニーズに合ったサービスができるよう委託先と弾力的な契約をしてもらいたい。
- ・ プールの統廃合を考えるべきである。年間の利用が少なく、一時期しか使用できない施設としてのプールの存続は再考すべきである。
- ・ コストに見合った使用料の設定、市民が多く利用するような工夫が必要である。
- ・ 統廃合は必要であるが、混むときは非常に混雑するので、拡張の方向性も含めて検討すべきである。

#### (4) 点検結果を受けた市の方針

市（要改善）

#### (5) 市の具体的な取組方針等（地域プールに関する部分）

- ・ 学校プールの活用については、関係課と協議する。
- ・ 市民プールのナイター利用について、受益者負担を含め、存廃について検討する。
- ・ 施設の老朽化が年々進行し、今後も引き続き安全にサービスの提供を行うためには、多額の修繕費用が見込まれることから、施設のあり方については、公共施設マネジメントに関する取組のなかで、総合的に検討する。